GOLF5スポーツ
2025年
9月17日 水曜日
ゴルフ5レディス大会事務局
www.golf5-ladies.com

第30回 ゴルフ5レディスプロゴルフトーナメント

最終日、首位変動は13度、7人が首位に。見応えMax! 白熱のデッドヒート!

GOLF5スポーツ 荒木優奈 大会3日間 結果レポート

【荒木優奈】熊本県出身20歳。2022年に日本ジュニアゴルフ選手権優勝、2023年には全国高等学校ゴルフ選手権優勝、同年アマチュア世界選手権を'18年の安田祐香以来、日本人2人目の制覇。一度目のプロテストは最終まで進めるも不合格、昨年2度目の挑戦で見事合格、新人戦で優勝を飾る。QTで37位につけ、今季開幕戦ダイキンオーキッドでプロデビュー、いきなり7位タイに。中止となったフジサンケイレディスの週はステップアップツアーに参戦し同期の青木香奈子・中村心に次ぐ3位。10戦目ブリヂストンレディスでは3日間首位タイ、初の最終日最終組を経験し、2位タイの惜敗。ルーキーイヤーながら今大会までTOP10は6回もあった。

ラウンド毎の上位順位

↓1日目 9/5 Fri.

台風により中止 ➡36ホール短縮競技に変更

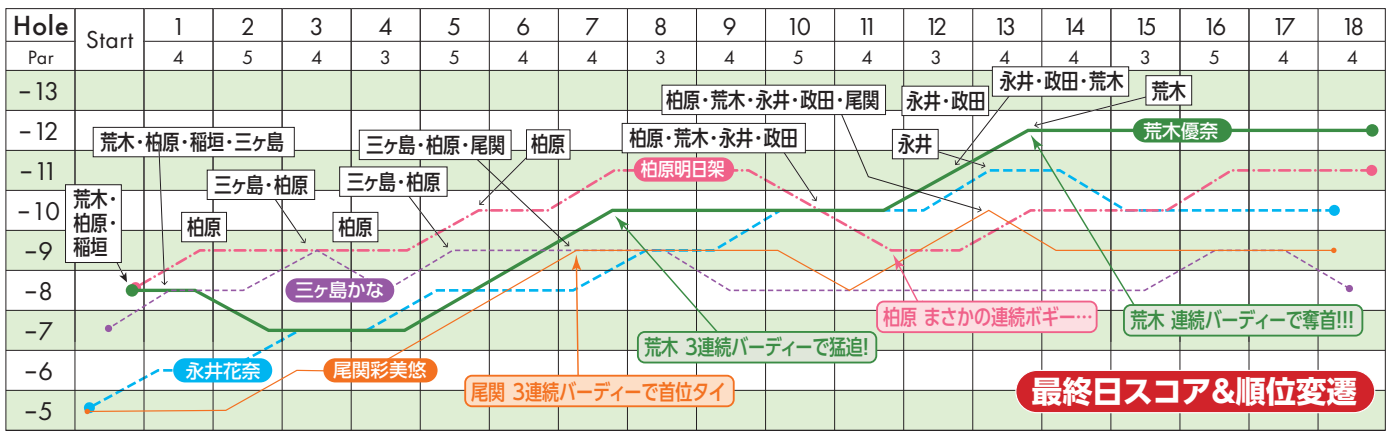
↓2日目 9/6 Sat.

順位	SCORE	選手名	TODAY	OUT	IN
T1	−8	荒木　優奈	64	33	31
		柏原明日架	64	30	34
		稲垣那奈子	64	32	32
T4	−7	政田　夢乃	65	34	31
		三ヶ島 かな	65	31	34
T6	−6	徳永　　歩	66	32	34
		ペ　ソンウ	66	32	34
		仲宗根澄香	66	32	34
T9	−5	@中澤瑠来	67	31	36
		木戸　　愛	67	32	35
		永井　花奈	67	32	35
		尾関彩美悠	67	33	34
		阿部　未悠	67	33	34
		都　　玲華	67	32	35
T15	−4	穴井　　詩	68	34	34
		山路　　晶	68	30	38
		堀　　琴音	68	34	34
		山本　景子	68	33	35
		髙木　優奈	68	33	35
		金田久美子	68	35	33
		仲村　果乃	68	33	35
		佐藤　心結	68	35	33
		金澤　志奈	68	34	34
		青木瀬令奈	68	32	36
		吉澤　柚月	68	35	33

↓最終日 9/1 Sun.

順位	SCORE	選手名	TODAY	OUT	IN
優勝	−12	荒木　優奈	68	34	34
2	−11	柏原明日架	69	33	36
3	−10	永井　花奈	67	32	35
T4	−9	青木瀬令奈	67	33	34
		都　　玲華	68	35	33
		尾関彩美悠	68	32	36
		政田　夢乃	70	34	36
		稲垣那奈子	71	36	35
T9	−8	@中澤瑠来	69	37	32
		ペ　ソンウ	70	34	36
		三ヶ島 かな	71	35	36
12	−7	金澤　志奈	69	34	35
T13	−6	川崎　春花	68	35	33
		吉澤　柚月	70	33	37
T15	−5	小林　光希	69	34	35
		天本ハルカ	69	34	35
		福田　萌維	70	35	35
		菅沼　菜々	68	36	32
		吉川　　桃	67	35	32
		木戸　　愛	72	38	34
		仲宗根澄香	73	38	35
		徳永　　歩	73	37	36

● Today's Best　@アマチュア



GOLF5 LADIES TOURNAMENT
GOLF5カントリーオークビレッヂ
パー72　6,505Y
出場108名／予選通過71名
ギャラリー数 2日間計3,626人
天候 1日目(−) 雨
2日目(1R) 晴れ
3日目(FR) 晴れ
※36ホール短縮競技

第30回を数えるゴルフ5レディスが千葉県市原市のゴルフ5カントリーオークビレッヂで三年ぶりに開催された。しかし、初日は台風の影響により前日に中止の判断、その結果、二年連続で36ホールの短縮競技となった。

一日の休息明けとなった予選ラウンド。さらに距離が伸びた難コースにもかかわらず、スコアは伸ばし合いとなる。序盤首位に立ったのはアマチュアの中澤瑠来、内田ことこ、次に木戸愛。しかし、時に牙をむくコースにスコアを落とし、結果、柏原明日架・稲垣那奈子・荒木優奈の三人が首位に。一打差に政田夢乃と三ヶ島かな、二打差に三人、三打差に六人という混戦となる。

迎えた最終日、スタートから首位攻防が激しく動く。まず、最終組の1組前の三ヶ島が1番でバーディーを奪い、首位に四人が並ぶ。すると柏原も1番でバーディーを奪い一歩抜け出す。三ヶ島も3番でバーディーを奪って再び首位に並びかけるが、4番で落とし、柏原が単独首位に。三ヶ島は5番で取り戻し三たび首位に並ぶと、今度は三組前の尾関彩美悠が5番からの3連続バーディーで首位に並ぶ。

▲今季NEC軽井沢で6年ぶり3勝目を挙げた柏原明日架は、不運もあって2打ビハインドとなるも、そこから1打差に詰め寄り最後まで攻め抜くプレー魅せ、単独2位に入った。

最終組の5番ミドル、今日共に一つ落としている稲垣・荒木が先にバーディー、そして柏原も決めて2桁アンダー一番乗りで単独首位に。荒木は続く6番でもバーディーを奪い、尾関・三ヶ島・永井と四人が一打差に。

最も短い7番ミドル、柏原が先にロングパットをねじ込み11アンダー。荒木も続き、単独2位の10アンダー。8・9番は共にパーでフロントナインを終了。すると三組前の永井が10番で10アンダーとして2位タイに上がり、運命のバックナインに向かう…。

10番ミドル、単独首位の柏原のティーショットは不運にも右にボールが跳ねて木の根元に。アンプレイヤブルで1打罰、ここを何とかボギーで切る抜ける。これで首位は柏原・荒木・永井・政田の四人。さらに尾関も追いつき五人になると、永井が13番で伸ばし、初めて単独首位に立つ。だが、そこから13番で政田、12番で荒木が追いつき、11アンダーに三人が並ぶ。

▲CAT2位T、ニトリ4位Tと好調の永井花奈は、13番で単独首位に立ち、8年ぶり2勝目が見えたが、15番で落とし追いつけず2打差3位に終わった。

続く13番でも荒木が連続バーディーでついにルーキーが単独首位に立つ。難関14番を前に待ち時間。その間に15番で永井がボギー。12アンダーの荒木を1打差で政田、2打差に永井と柏原。だが追いかける政田が15番ティーショットをOB、このホールをダブルボギーとしてしまい、荒木のリードは2打差に開く。

難関14・15番をパーで切り抜けたが16番ロングで柏原が意地のバーディーを決め、1打差に詰め寄る。残り2ホール、柏原はベストを尽くし攻めるも追いつけず惜敗。単独首位に立ってから伸ばせなかった荒木だが、崩れる気配はなくマイペースで逃げ切り、見事ルーキーシーズンで初優勝を掴み取った。

決勝ラウンドの16番にかけられたイーグル賞は、サードショットをバックスピンでねじ込んだゴルフ5所属・川満陽香理が。最多バーディー賞は、11番でWボギーを叩いた後も諦めることなく最終18番を含む3バーディーを奪った稲垣那奈子が。ベストアマチュアは、ゴルフ5契約選手・中澤が9位タイの好成績で獲得した。そして、ギャラリーの大きな喝采と共に大会は幕を下ろした。

大会3日間、ご観戦、ご視聴、ご声援をいただきまして、誠に有難うございました。
今後とも「ゴルフ5」ならびに「ゴルフ5レディス」をよろしくお願いいたします。